

飾りに願いを込めて



【七宝まり】

七宝の形を表す縁起物。円満や財産、子孫繁栄を願う。



【柿】

栄養価が高く滋養があることから、「長寿の木」「厄払いの木」といわれている。



【這い子人形】

「這えば立て、立てば歩めの親心」子供の健やかな成長を願って。



【巾着】

お金が貯まり、お金に不自由しないよう願いが込められている。



【三角】

昔の薬袋が三角の形をしていたことから、病気に無縁であるようにとの思いが込められている。



【とうがらし】

虫除けとして雛人形と共に保管されていたことから、可愛い娘に悪い虫が付かないようにとの意味。



【さるぼぼ】

ぼぼ（赤ちゃん）の厄が去るという意味。飛騨高山の郷土玩具。



【糸巻】

お裁縫が上手になりますように。



【梅】

厳寒に耐え、春を知らせるように真っ先に花を咲かす梅は、凛とした美しい女性をあらわす。



【ほおずき】

婦人病予防の効果があることから、女性の守り神とされている。



【うさぎ】

赤い目は厄除けと病気を退治できる霊力があるといわれている。神様のお遣いとも。



【座布団】

座布団のまわりで赤ちゃんが這って遊ぶさまをあらわしている。



【桃】

実が女性の象徴をあらわすことから、女の子の厄払いといわれている。



【大根】

毒消し。また、色白で丈夫な子に育つよう願いが込められている。



【ねずみ】

大黒様の遣いといわれているねずみは、金運があり、子供をたくさん産んで働き者になるように。



【まくら】

「寝る子は育つ」。健やかにすくすく成長してほしいという思い。



【花】

花のように可愛く育ちますように。



【みみずく】

知恵の象徴。またみみずくをはじめとするふくろうの仲間は商売繁盛の縁起物。



【鶴亀】

「鶴は千年、亀は万年」といわれるよう、長寿と健康にあやかる縁起物。



【草履】

足が丈夫で働き者になるようにという願いが込められている。



【俵】

五穀豊穡をあらわし、食べるものに困らないといわれている。



【鯛】

めで“たい”の語呂合わせ。おめでたい日がたくさんありますように。



【おしどり】

「おしどり夫婦」。夫婦仲良く円満な家庭がもてますように。



【扇】

福運招来。形も末広がりの縁起物。